



# 育成だより

第12号

平成8年3月31日

貝塚中学校区  
青少年育成委員会

貝塚中学校区  
青少年育成委員会会長  
**田中 信夫**

貝塚中及び桜木小等に通う四百余名の児童・生徒については、バイパス横断は非常に危険を伴うことになり、平成元年から地元警察の協力を得ながら地域を挙げてこの問題に取り組んで参りました。

この間、北千葉バイパス対策協議会を設置し、過去七年間三十数回にも及ぶ会議を開催し、国県市当局等の関係機関に強い要望を続けて参りました。

私ども育成委員会は、四百余名余りの通学路安全確保のために、対策協議会と連携を取りながら、一体となって努力し続けて参りました。本委員会がこの問題を最重要問題として、積極的に取り組んで参りましたのは、子供たちの生命を激しい交通量のバイパスから守るための使命からでした。

度重なる緊急会議の結果、関係当局からは通学に対する当面の交通安全対策として

「明るく安全な通学路の確立」こそ、私ども大人の役割と責任であり、今後とも地域の皆様、PTA、各種団体のご協力を戴きながら、全力投球で取り組んで参りたいと 思います。

尚 今後は、完全な通学路の建設のために、源・大森線の一日も早い促進を計り、源・大森線促進協議会を設置し、全地域挙げて全力投球し、子供たちを交通災害から守るためにも施策を施し、百年の計を樹立すべく努力しなければならないと思います。そのために、皆様の絶大なるご支援・ご協力を賜りますことを心から念願しておる次第です。

## 生徒を守るための 通学路の確立を目指して

- 一、信号機の新設
- 二、防護柵の設置
- 三、看板設置
- 四、誘導員の配置

五、貝塚北部団地内通学路の整備及び拡張

# 一年を振り返つて



貝塚中学校区  
青少年育成委員会副会長  
関塚 昭男

五十一号北千葉バイパスは国道五十一号線の渋滞緩和を図るため建設省が昭和四十六年用地買収に着手（一部中断を含め）以来実に二十余年の平成七年八月十一日開通されたことは喜ばしいことです。しかし開通に至るまで北千葉バイパス対策協議会田中会長を中心とした青少年育成委員会・学校・PTA等々により交通対策に対する協議を重ね再三に亘り市建設局、教育庁、建設省千葉国道建設事務所を招き説明を求めると共に、地区連携及び関係者による、交通安全の要望、要請を重ねた結果、夏期期間中の開通にも拘わらず、通学路における交通事故もなく現在まで無事故であります。

警察庁の統計によると平成六年度運転免許所持者は六七二〇万人、



保有台数六八〇万台、また昨年の交通事故による死者数は一〇六七九人と昭和六十三年以来連續一万人を上回る結果となり、これは毎日三十人に近い方が亡くなっていることになります。しかしこのような交通事故の厳しい状況が一般には十分理解されていないのが実情かと思います。

例えば自分或いは身内なり親しい人が人身事故の当事者になると、交通事故は全く他人事ではありません。身体的・精神的・経済的に如何に大きなダメージがあるか気づかないのが現実であり、当事者になってからでは遅いのです。

北千葉バイパスの開通により今後は源・大森線の整備の促進、通学路の環境や交通アクセスなど十分な検討を図り、明るい楽しい通学・通勤道路をめざして皆さんで努力することが大切なことです。

私が入学した当時は、畑の中に一本の細い道だけがありました。登下校に見たあの景色が私は好きでした。一年たった現在、予想もしなかつたような立派なバイパスができました。以前は、部活動の道路の幅が広いので、お年寄りや地域も発展すると思います。

バイパスは直線道なのでスピードを出す車が時々います。また、道路の幅が広いので、お年寄りや身体の不自由な人にとって渡るのに時間がかかるて大変です。だから、私達も登下校では車に注意して横断したいです。

## 北千葉バイパスの開通

貝塚北部自治会会長

本間 修

昨年の夏休み、八月十一日に国道五十一号北千葉バイパスが開通いたしました。開通にあたり、貝塚中学校区育成委員会のメンバーを中心とする対策協議会と関係省庁との間で再三話し合いが行われ通学路の安全対策が協議され、開通後はPTA及び学校関係者の協力により通学する生徒の事故も

なく今日に至っております。また、貝塚中学校に隣接する道も安全確保のため今まで引き出しであつたU字溝に蓋掛けがされ、道路整備がなされ当自治会も大変に有り難く思っております。

以前は畑であったところに最近ではガソリンスタンドやコンビニエンスストアが建ち始め通学環境も変わりつつあります。より一層の安全確保のためにこのバイパスと交差する都市計画道路の早期完成を望み、期待しております。

## 通学路を利用する

千葉市立貝塚中学校 一年五組 壇谷 裕子

私は入学した当時は、畑の中に一本の細い道だけがありました。登下校に見たあの景色が私は好きでした。一年たった現在、予想もしなかつたような立派なバイパスができました。以前は、部活動の道路の幅が広いので、お年寄りや地域も発展すると思います。

バイパスは直線道なのでスピードを出す車が時々います。また、道路の幅が広いので、お年寄りや身体の不自由な人にとって渡るのに時間がかかるて大変です。だから、私達も登下校では車に注意して横断したいです。



桜ヶ丘養護学校との交流  
—千葉市立桜木小学校—



特別養護老人ホーム和陽園への慰問  
—千葉市立貝塚中学校—



平成7年・北貝塚まつり  
—千葉市立北貝塚小学校—



千葉市立  
貝塚中学校校長  
本保 弘文

本校は「自主 創造 練磨」を校訓とし、具体的な目標として美しい学校にしよう。

・礼儀正しくしよう。  
・時間を守ろう。

という3点を掲げ、教育活動を展開しております。

本年度は、

①早朝、生徒達が正門付近の掃除を行う。

②早朝、生徒会役員等が正門に立ち、挨拶運動を行う。

③部活動の生徒達が積極的に奉仕活動を行う。

④多くの生徒が明るく挨拶をする。

⑤草花を育て、福祉施設に贈る等のよさが多く見られています。

さらに、生徒が「喜んで登校し、充実感を持ち、満足して下校する学校(学級)づくり」に努めて参ります。今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。

豊かな心を持つ生徒達

いじめに負けるな



千葉市立  
貝塚中学校校長  
本保 弘文

### 子どもとのふれ合いを大切に



千葉市立  
貝塚中学校校長  
本保 弘文

子どもとのふれ合いを大切にしているのが、いじめが原因の自殺です。人が自らの命を断つということは並大抵のことではないですが、何と簡単に死という道を選んでしまうのでしょうか。

どれがいじめで、どこまでが死の原因になるのか等いろいろ論議の事象となることがあります。この事を考えるときに、貝塚中の校区青少年育成委員会の精力的な活動に心より感謝いたします。



千葉市立  
北貝塚小学校校長  
木元 孝

されていますが、本人からすれば自分に対する言葉や行為が耐えられない苦しみや悔しさを感じてのことなのでしょう。しかし一方では、これを乗り越えるだけの勇気と、生き抜いて行こうという強い意志をもって頑張ってほしいのです。このような気持ちが身につくために、安心して勉学に運動に取り組める教育の場を作つてやる事が学校や地域社会の重要な役割ではないかと思っています。

この事を考へるときに、貝塚中の校区青少年育成委員会の精力的な活動に心より感謝いたします。

二十一世紀を担う子供達へのこうした地域の支援は着々と実を結んでおります。

学校側の連携もよく、貝塚中の三校は、校長、教頭、生徒指導主任が必要に応じ連絡をとり合つております。

北貝塚小の三校は、校長、教頭、生徒指導主任が必要に応じ連絡をとり合つております。

教師も親も、子どもの真の姿が見えにくくと言われます。

むずかしい論議よりも平素の平凡な生活の中で教育のあり方を見つめ、子どもとのふれ合いを大切にし、小さな問題の解決から、本音を汲み取りたいと思います。

健全育成を目指して

補導員の声

千葉市青少年補導員

田中研一

七  
卷之二



千葉市教育委員会  
千葉市青少年捕導センタ  
東分室主査

岸本  
正憲

今年の元旦、朝日新聞の「一声」の欄に八街市の九歳になる男の子の短文が載つた。タイトルは、「日本に咲け僕のヒマワリ」である。内容の一部を紹介してみる。

……略。僕のヒマワリは種の回りが37cmにもなりました。今年はみなさんも僕のヒマワリを育てて大きい花を咲かせてみませんか。僕のヒマワリの種をほしい方には無料でさし上げます。……略

はち切れんばかりのこの少年の  
ゆめ。自然環境や小さな動植物に、  
そして、人に対するやさしい気持  
ちがあたたかい。

どの子どもにも秘めているやわ  
らかな発想。みずみずしく豊かな  
感性。きらきらかがやく個性等、

ないことを大人は知るべきである。昨年の暮れ、NHKのラジオ放送による四日間連続の「いじめに揺れる子どもの世界」の番組を聴いた。必死になつてメモをとつた。「大人はわかつてくれない」という、子どもの「こころの叫び」は、あまりにも悲痛である。経済的発展を遂げ、心の伴わない豊かな生活を追い求め続けてきた社会構造の総決算は、子どもが自らの尊い命を絶ち、大人社会に何かを訴えかけているという事実である。

今、「地域の教育力」とは何か、待ったなしで問われている。

～補導員の声～

「いじめ」については、その原因も複雑であり、個々に違います。しかし今必要なことは対策だと思います。出来る事、可能性のあることは進めていいのではと思いい提案させていただきます。

一、中学校区ごとに、先生経験者、精神科医師、地域指導者による自由相談室を設置

一、命の大切さを、各家庭にて話し合う機会を多くする  
これを進めて行く為には、より具体策が必要と思いますが。  
親として、子供がいじめられていることを知つたらどうしたらよいか、また反対に自分の子供が、いじめていることを知つたらどうしたらよいか、などと考えると、本当にたゞへんな問題であると思ひます。

学校と家庭と地域、そして先生方と生徒が、共にそれぞれの役割を果たすことから、第一歩が始まると思います。

千葉市青少年補導員  
河本 明美

河本  
明美

「ことば」漢字で書くと「言葉」

た。自分では深い意味がなく発した言葉でも、相手を傷つけてしま

楽しい

## 学校生活を



千葉市立貝塚中学校  
生徒指導主任

廣澤 文彦

本校では、様々な機会をとらえ「いじめ」が起きないように、下記の内容を全校で指導しています。

- ①お互いを認め、理解しようとする姿勢
- ②他人の痛みを感じる思いやりの心
- ③正しいことを行う正義感
- ④悩みを家族や先生に話す勇気
- ⑤生命の尊さ

最近の「いじめ」の特徴は、「陰湿で、潜在化」が指摘されています。つまり、暴力などの身体的攻撃に替わって「言葉による攻撃」、「物を隠す」、「集団による無視」などが「いじめ」の手段とされることが多くなってきているのです。そのため発見が遅れがちになってしまいます。

本校では、生徒理解に全力を尽くし、早期発見に努めていますが、各家庭、地域の方々にもご理解、ご協力をお願いします。

- ①お互いを認め、理解しようとする姿勢
- ②他人の痛みを感じる思いやりの心
- ③正しいことを行う正義感
- ④悩みを家族や先生に話す勇気
- ⑤生命の尊さ

誰にでも 必ずあるはず 勇気の翼

貝塚中 三年 奥田 智子

迷わない 断わる勇気を 大切に

貝塚中 三年 長谷川 淳

千葉市教育委員会  
千葉市青少年連絡協議会

主催

## 平成7年度 標語コンクール参加作品（佳作）



### 第3回 グランドゴルフ大会

平成七年十月二十八日、青少年相談員主催の第三回グランドゴルフ大会を貝塚中学校のグランドで行ないました。当時は開始時間前登校時や下校後、休みの日の生活の中でも「いじめ」は存在します。したがって、家庭や地域の方々からのご連絡、ご協力が大変有効です。これからも、お互いに連絡を取り合い、連携を深めて「いじめ」を無くす努力を続けていきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。



競技の進行と同時にこの大会のもう一つのお楽しみ「焼そば」作りの方も競技の終わった子供達の熱い視線に見守られて一七〇食余りを作りました。  
競技中の子供達の歓声・笑顔・昼食の焼そばを食べている時のうれしそうな顔。  
貝塚中学校・北貝塚・桜木の両小学校のご協力を得て大会が開催できたことを相談員一同大変喜んでおります。  
  
(青少年相談員)

## 貝塚中学校区 青少年相談員 活動報告

## 環境対策部会

夏と冬に学区内全域に渡るパトロールを中心活動致しました。

市条例の改正に伴う、十二月の有害広告物のピラはがし等により環境がかなり浄化されてきています。また、当学校の独自の加曾利貝塚一斉清掃活動にも参加することにより、地域環境の維持に、全校あげて協力していることが確認でき非常に感動しました。

今年度の環境問題では、何と言つても北千葉バイパス開通による通学路の安全確保であったと思います。今日まで事故も無く通学できるのも、田中会長を始め皆様のおかげであると感謝しております。今後とも地域ぐるみでよりよい環境づくりに気を配りたいと思います。

(伊藤 清司)

## 福祉部会

福祉部会では福祉の面に関わる家庭を暖かく見守り、該当世帯の児童に励ましをと、本年も地域の民生児童委員の方々の協力を得て、夏期及び年末に行う要保護世帯への慰問活動に併せ要援護家庭の状況の把握と児童への励ま

しを実施しました。また、常時要援護世帯への適切な支援をと心がけ、地区民児協及び社協地区部会等と連携を保ち協力をお願ひしました。

夏休み中各地区で開催された盆踊り会場周辺の巡回活動は地区毎に実施を致しました。

皆様方のご協力に対し感謝申し上げますと共に、慰問活動の訪問先で会った子供達の笑顔がいつ迄も絶えないことを心から祈ります。

(豊田 新六)

## レクリエーション部会

レクリエーション部が計画した平成七年度の行事を左記の通り実施致しました。

◎グランドゴルフ大会 九月三日

市営霊園内にて、貝塚中学校生二十名を含む六十七名参加、千葉東警察署市民生活課協賛。

◎研修旅行 十一月十一日・十二日一泊二日、九十九里浜野菜町、磯料理なぎさ宿泊、房総の村、航空博物館、芝山古墳はにわ博物館、屏風ヶ浦、ヒゲタ醤油工場見学。

◎ボーリング大会 八年二月四日川鉄リバーレーンにて、生徒五名を含む五十名参加、二ゲームトーナメントで技を競いました。

## 健全育成部会

春は国道五十一号線のピンクピラはがし、夏は各地区的盆踊り会場の巡回、そして冬は東警察署、育成委員会全体で貝塚中学校区地域の公園等の巡回をしました。

そして二月講演会を貝塚中学校

各行事とも、大勢の皆様の参加ご協力を戴き、レク部員一同心より感謝申し上げます。

(村井 博)

## 非行対策部会

子どもたちを非行から守る!

講演会と映画の夕

八月二十三日 都賀コミュニティーセンターにて行いました。

千葉東警察生活安全課よりいろいろ指導をいただき、大変有意義な集いでした。

また夏休みには盆踊り会場周辺のパトロール実施、冬休みにはゲームセンター・カラオケ店・パチンコ店・公園・原陸橋下等、夜間パトロールを実施しました。特に問題箇所も問題点もなかつた事を報告いたします。

(梶原 顯五郎)

## 編集後記

初めは、不安な気持ちでスタートいたしましたが、今では、のめり込むほど楽しく活動しています。編集に際してはたくさんの方々のご協力をいただき、本当にありがとうございました。

広報部一同

## 平成8年度サマーキャンプ

### 参加者募集!

- 平成8年7月25・26日実施予定
- 県立君津亀山少年自然の家

詳細は後日各学校より配布致します。

PTA文化部と共催で昨年に引き続き講師を間山先生にお願いして「家庭教育雑感」と題してお話しを伺いました。我が身を振り返りズシンと心にひびく共感を覚えた方も大勢いらっしゃったと思思います。行事にご協力ありがとうございました。

(内山 英昭)